

学参対応製品について

学参対応製品は教科書・学習参考書・副読本等で利用頂くため、標準のモリサワフォント製品と次のような内容の変更を行っております。

1. 記号の変更内容
2. 欧文数字について
3. かな・漢字について
4. 教科書体のデザイン変更について
5. 付属学参専用数字記号フォントについて

関連資料

- ・数字記号フォントの「キー配列表」2種類
- ・かな・漢字変更内容例

1. 記号の変更内容

学参対応製品のカギ括弧、二重カギ括弧は以下の通りとなっております。

区点	標準	学参	備考	区点	標準	学参	備考
01.54	┌	┌	横全角	85.54	┐	┐	縦全角
01.55	└	└	横全角	85.55	┘	┘	縦全角
01.56	┌	┌	横全角	85.56	┐	┐	縦全角
01.57	└	└	横全角	85.57	┘	┘	縦全角
10.02	┌	┌	横半角				
10.03	└	└	横半角				
11.90	┌	┌	横半角				
11.91	└	└	横半角				

2. 欧文数字について

通常日本語に付属する1バイトの数字は、書体のデザイン毎に文字送り幅が異なりますが、学参対応製品は、全書体750/1000で文字送り幅が統一されております。

標準製品

教科書ICA R	012345
リュウミンR-KL	012345
新ゴR	012345

学参対応製品

G-教科書ICA R	012345
G-リュウミンR-KL	012345
G-新ゴR	012345

3. かな・漢字について

学参対応製品に含まれるかな・漢字は文部省の学習指導要領の字形に準拠しております。
かなは、「つなぐ」「きる」等を明確にし、漢字は教育漢字1006文字を対象に「ハネ」「トメ」「押さえ」
等が教科書体以外の製品でも準拠しております。

各文字の変更例は後述の「漢字変更例」をご覧ください。なお、全書体の変更例詳細は弊社ウェブサイト
でご案内いたしております。ホームページ (URL <http://www.morisawa.co.jp>) へアクセス頂くかまたは、弊
社サポート窓口までご連絡ください。

4. 教科書体のデザイン変更について

教科書体の欧文数字については、従来からのセリフ欧文から教科書・学習参考書・副読本などで一般的に利
用されるデザインに変更されております。

A-CID 教科書ICA R 012345ABCDEFghijkl

G-教科書ICA R 012345ABCDEFghijkl

また、かな・漢字につきましてもファミリー間での微調整や字形の調整を行っております。

5. 付属学参専用数字記号フォントについて

教科書・学習参考書・副読本などに使用される数字をどのモリサワ学参対応日本語フォントとでも一緒にご
利用いただけるよう6書体の数字記号フォント (1 byte Type1 font) が本パッケージには含まれておりま
す。

この専用フォントは、小学生が6年間に習う単位記号等も含まれており、このフォントに含まれる数字も標
準製品の1 byte 数字と同じく、文字送り幅が750/1000で統一されております。

書体の種類

GSuuji-F01	012345 <i>cm cm² km km³ dl g kg</i>
GSuuji-F02	012345 <i>cm cm² km km³ dl g kg</i>
GSuuji-F03	012345 <i>cm cm² km km³ dl g kg</i>
GSuuji-F04	012345 <i>cm cm² km km³ dl g kg</i>
GSuuji-F05	012345 <i>cm cm² km km³ dl g kg</i>
GSuuji-F06	012345 <i>cm cm² km km³ dl g kg</i>

※GSuuji-F01はG-教科書ICA Lと同じウエイト
※GSuuji-F03はG-教科書ICA Rと同じウエイト
※GSuuji-F05はG-教科書ICA Mと同じウエイト
※GSuuji-F02はG-教科書ICA Lよりウエイトが約1.6倍
※GSuuji-F04はG-教科書ICA Rよりウエイトが約1.6倍
※GSuuji-F06はG-教科書ICA Mよりウエイトが約1.6倍

利用方法

文字の大きさは、日本語と組み合わせて違和感のない文字サイズで設計しております。また、文字位置も通
常のPostScript製品の場合は、ベースラインを中心に設計しておりますが、この専用フォントは日本語の字
面中心に組めるように設計されております。

標準製品での組版 (G-新ゴR)

日本語 1+2=3 cm kg 国語

数字記号フォントとの組み合わせ (G-新ゴRとGSuuji-F04との組み合わせ)

日本語 1+2=3 *cm kg* 国語

この専用フォントは、DTPアプリケーション等で欧文書体の組み替え機能を利用してご使用ください。

文字の種類

数字、単位記号用のアルファベット小文字が登録されています。登録文字内容については、後述の「キー配列表」をご確認ください。

単位記号として利用

単位記号を組むには、使用例のようにアルファベットの小文字「c」と「m」を組み合わせることで単位記号に利用できます。

使用例)

小文字 **c** + 小文字 **m** = **cm**

分数として利用

分数を組むための罫として、分母が1桁「—」2桁「——」3桁「———」のように3種類登録されています。数字と組み合わせることで分数を組んでご利用ください。

使用例)

1. 三角形の $\frac{1}{12}$ 面積

2. 三角形の $\frac{1}{123}$ 面積

使用例1の組み方

次の3行で構成

1行目 = 「1」

2行目 = 「1. 三角形の —— 面積」

3行目 = 「12」

1行目と3行目には数字の前にスペースを入れて組んでおり、分子の直前のスペースはイラストレータで利用する場合、-500のトラッキング処理を、QuarkXPressで利用する場合、-100のトラッキング処理をしてご利用ください。

文字サイズ = 14pt

行送り = 9pt

使用書体：G-教科書ICA R + GSuuji-F06

サポート窓口：

株式会社モリサワ フォント流通課

TEL:06-6647-2253 (9:00 - 12:00, 13:00 - 17:00 土・日・祭日除く)

FAX:06-6647-2254

URL <http://www.morisawa.co.jp>

ご注意：

このパッケージに含まれる学参対応製品専用の数字記号フォントにつきましても、エンドユーザーライセンス契約条項に従ってご利用ください。

JISキーボード対応 キー配列表

	キーストローク				キーストローク		
0	0	or	テンキー 0	+	shift ;	or	テンキー +
1	1	or	テンキー 1	-	-	or	テンキー -
2	2	or	テンキー 2	×	shift :	or	テンキー *
3	3	or	テンキー 3	÷	/	or	テンキー /
4	4	or	テンキー 4	=	shift -	or	テンキー =
5	5	or	テンキー 5	%	shift 5		
6	6	or	テンキー 6	(shift 8		
7	7	or	テンキー 7)	shift 9		
8	8	or	テンキー 8	<	shift ,		
9	9	or	テンキー 9	>	shift .		
a	a			:	:		
b	b			²	option 2		
c	c			³	option 3		
d	d			°	option :		
g	g			´	shift 7		
h	h			”	shift 2		
k	k			□	option shift x		
l	l			—	□		
m	m			—	option -		
t	t			—	option shift -		
x	x			$\frac{1}{10}$	shift 1		
y	y			$\frac{1}{100}$	option 1		
.	.	or	テンキー .				
,	,	or	テンキー ,				

拡張キーボード対応 キー配列表

	キーストローク				キーストローク		
0	0	or	テンキー 0	+	shift =	or	テンキー +
1	1	or	テンキー 1	-	-	or	テンキー -
2	2	or	テンキー 2	×	shift 8	or	テンキー *
3	3	or	テンキー 3	÷	/	or	テンキー /
4	4	or	テンキー 4	=	=	or	テンキー =
5	5	or	テンキー 5	%	shift 5		
6	6	or	テンキー 6	(shift 9		
7	7	or	テンキー 7)	shift 0		
8	8	or	テンキー 8	<	shift ,		
9	9	or	テンキー 9	>	shift .		
a	a			:	shift ;		
b	b			²	option 2		
c	c			³	option 3		
d	d			°	option ' °		
g	g			/	'		
h	h			”	shift ' ”		
k	k			□	option shift x		
l	l			—	shift -		
m	m			—	option -		
t	t			—	option shift -		
x	x			$\frac{1}{10}$	shift 1		
y	y			$\frac{1}{100}$	option 1		
.	.	or	テンキー .	$\frac{1}{100}$			
,	,						

学参フォント変更内容例

変更内容は、中ゴシックBBBのデザインで変更内容が比較的分かりやすい文字を掲載しております。各書体毎の変更内容については、ホームページをご覧くださいか、またはサポート窓口へお問い合わせください。

変更例表示書体

教育=G-教科書ICA R/標準=A-CID 中ゴシックBBB/学参=G-中ゴシックBBB

漢字変更内容例

1) 教育漢字との異同要素を変更

区点	教育	標準	学参	備考
22.65	近	近	近	しんじょうのデザインを筆法に合わせる。
28.50	社	社	社	しめすへんの1画目を点のデザインにする。
42.03	複	複	複	ころもへんの1画目を点のデザインにする。
30.58	証	証	証	ごんべんの1画目を点のデザインにする。
17.32	雲	雲	雲	あめかんむりの5~8画目を点のデザインにする。
37.11	笛	笛	笛	たけかんむりのデザインを筆法にあわせる。
46.68	冷	冷	冷	令のデザインを筆法にあわせる。

2) 起筆部の始点を表す要素を変更

区点	教育	標準	学参	備考
34.66	隊	隊	隊	豕(いのこ)のデザインを筆法にあわせる。
31.69	水	水	水	水のデザインを筆法にあわせる。
21.65	求	求	求	したみずのデザインを筆法にあわせる。
29.87	女	女	女	女のデザインを筆法にあわせる。

3) 字画数を明らかにする要素を変更

区点	教育	標準	学参	備考
27.69	糸	糸	糸	糸のデザインを筆法にあわせる。
42.09	仏	仏	仏	ムのデザインを筆法にあわせる。
46.41	良	良	良	はね上げを1画にする。
18.72	画	画	画	凵の左下を一画処理。
27.19	山	山	山	山の左下を一画処理。

4) 画線の長短を表す要素を変更

区点	教育	標準	学参	区点	教育	標準	学参
37.86	当	当	当	46.09	立	立	立
38.32	得	得	得	40.83	非	非	非
36.30	直	直	直	46.30	両	両	両

5) 点画の方向を表す要素を変更

区点	教育	標準	学参	区点	教育	標準	学参
29.03	州	州	州	27.05	札	札	札
19.13	貝	貝	貝	35.11	谷	谷	谷
30.14	小	小	小	46.73	礼	礼	礼

6) ハネを取り、止める形の要素を変更

区点	教育	標準	学参	区点	教育	標準	学参
27.45	四	四	四	22.85	空	空	空
32.30	西	西	西	46.06	陸	陸	陸
28.23	七	七	七	27.32	酸	酸	酸
32.58	切	切	切				

7) 接筆、ハライ、おさえ、は教育字形に準じる変更

区点	教育	標準	学参	区点	教育	標準	学参
28.85	受	受	受	45.29	予	予	予
45.07	友	友	友	28.17	心	心	心
18.28	下	下	下	31.20	火	火	火
42.75	暮	暮	暮	18.48	表	表	表

仮名の変更内容

8) ひらがなの変更

区点	教育	標準	学参	区点	教育	標準	学参
4.06	う	う	う	4.43	に	に	に
4.08	え	え	え	4.53	ふ	ふ	ふ
4.10	お	お	お	4.62	ま	ま	ま
4.13	き	き	き	4.66	も	も	も
4.21	さ	さ	さ	4.68	や	や	や
4.42	な	な	な	4.73	ら	ら	ら

9) カタカナの変更

区点	教育	標準	学参	区点	教育	標準	学参
5.02	ア	ア	ア	5.64	ム	ム	ム
5.19	コ	コ	コ	5.77	ロ	ロ	ロ
5.31	タ	タ	タ	5.82	ヲ	ヲ	ヲ